

学校名 南城市立船越小学校	連絡先 TEL : 098-949-7108 Eメール : funasho-kyoutou@edu.city.nanjo.okinawa.jp
-------------------------	--

1 実践事項②「特色ある取組」

タイトル：「『クロームブック』を活用した取り組み」

2 実践内容及び説明資料

(1) オンライン朝の会【全学年】

- ①講師（教育センター）を依頼して、オンライン授業に向けての職員研修の実施<資料1>
- ②8月の臨時休業中（3日間）、Google Meet を活用して朝の会の実施
- ③「クロームブックをつかうときの『10のやくそく』」の作成と児童や保護者との共通確認
- ④様々な理由で登校できない児童のオンラインによる参加の呼びかけ



<資料1>

(2) デジタル教材【全学年】

『タブレットドリル』【東京書籍】や『漢字の名人』『計算の達人』【明治図書】を主に下記の方法で実施

- ①朝の学習「ふなっ子タイム」
- ②単元のふり返り
- ③家庭学習



<資料2>

(3) 各教科等での取り組み【3～6学年】

- ①スピーチの様子を動画で撮影して練習に生かす【国語・外国語】
- ②クイズアプリ「カフト」による単元の振り返り【理科・社会】<資料2>
- ③リコーダーの自主練習・アプリ「ソングメーカー」で旋律づくり【音楽】<資料3>
- ④実験や季節ごとの植物や生き物などの動画や静止画撮影・記録【理科】
- ⑤器械運動や表現運動で動画や写真を撮影【体育】
- ⑥撮影した作品を学級で紹介・静止画を撮って作品作り【図工】
- ⑦家庭での調理や洗濯実習の様子撮影・記録・紹介【家庭科】
- ⑧係活動【学級活動】・タイピング練習【すきま時間】



<資料3>

3 成果

- 9割以上の児童が「クロームブック」を活用した学習に楽しく取り組んでいる。
- 7割以上の児童が「キーボードによる文字入力が上手に（速く）なった」と感じている。
- 多くの教師が「オンライン朝の会」を経験したことで、オンラインに対する不安感が弱まり、教材を工夫するなど意欲的な姿も見られた。
- 不登校児対策においても有効なツール（多様で柔軟な学びの保障）としての活用を推進できた。

4 課題

- 教科書、辞書、ノート等と同じように、必要な際に抵抗なく活用できるツールとして、使いこなす教師の技能の向上
- 個別の最適な学びと協働的な学びの活用力向上の研修等の充実
- GIGA スクール構想の充実に向けて、教師のICTリテラシーの向上を図った組織力（指導体制）の構築

